

平成31年度「江戸川流域大規模氾濫に関する減災対策協議会（第5回）」及び「中川・綾瀬川流域大規模氾濫に関する減災対策協議会（第5回）」合同協議会

日時：令和元年5月30日（木） 10：30～

場所：江戸川河川事務所 総合管理棟1F（野田市宮崎134）

出席者：＜市区町＞

五霞町、さいたま市、春日部市、草加市、越谷市、久喜市、八潮市、三郷市、吉川市、松伏町、市川市、船橋市、松戸市、野田市、柏市、流山市、浦安市、足立区、葛飾区、江戸川区

＜都県＞

茨城県、千葉県、東京都

＜国＞

気象庁 東京管区气象台、国交省 関東地方整備局

（1）開催状況



（2）協議会内容

- 1) 減災対策協議会規約の改正
- 2) 緊急行動計画の改定に伴う減災に係る取組方針の改正
- 3) 平成30年度における国交省の主な取組
- 4) 各自治体における取組事例
越谷市、流山市、足立区、葛飾区
- 5) 概ね5年で実施する取組フォローアップ
- 6) 令和元年度に協議会で取り組む主な項目

＜事務局からの連絡事項＞

- ・資料（資料1～5及び参考資料）は6月下旬に事務所ホームページで公表予定。
- ・資料についてご意見・ご質問があれば6月14日までに事務局へ頂きたい。
- ・防災教育の充実に向けた支援モデル校設定のためのアンケート調査について、各自治体の教育委員会等の関係部署のなかでご協力いただける場合は、アンケートに記入後、事務局まで提出頂きたい。
- ・次回は幹事会を来年2月頃に開催し、協議会は来年度5月下旬頃に予定している。幹事会及び協議会は年一回を基本とするが、必要に応じて追加開催する場合もある。

＜議事概要＞

	意見内容	事務局対応
野田市	・氾濫危険情報（レベル4）での全員避難において、どのように避難所を確保すればよいか	・避難所の確保等は各自治体が行っており、情報共有や支援を行っていききたい。
浦安市	・大規模災害が予想されるような場合の早期避難の一環としての、国の取り組み（自衛隊の協力）について	・災害対応に関しては、河川事務所と自衛隊とで情報共有を行っており、災害が予想される場合でも協力をしていきたいと考えている。
越谷市	・広域避難計画に係る基礎調査の具体的内容と、計画策定に向けた検討の支援の例について	・基礎調査として、江戸川と中川・綾瀬川で、協議会に参加している自治体を対象に広域避難者数等の検討を行った。 ・今後も大規模減災対策協議会で広域避難の検討を進めていきたい。